

CONTENTS

巻頭言

- 1 「世界に認められる『上質な生活都市』」を目指して
熊本市長 大西 一史

ZOOM UP

- 2 **災害時の外国人住民・訪日旅行者支援**
～2018年に発生した災害から学ぶ～
- 2 訪日外国人4,000万人時代の災害時対応 ～外国人住民とともに進める「安心感の醸成」に向けて～
(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎
- 5 水害から学ぶ外国人支援のあり方とは
NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 柴垣 禎
- 8 北海道胆振東部地震における外国人支援で認識された問題
札幌市総務局国際部交流課
- 10 平成30年7月豪雨災害における外国人支援について
岡山県県民生活部国際課
- 12 豪雨災害後の地域日本語教室での取り組み
ひまわり21 代表 伊藤 美智代
- 14 広域連携のもと、災害時の外国人支援体制を構築する「国際交流協会ネットワークおおさか」の取り組み
(公財)箕面市国際交流協会 岩城 あすか

CLAIR トピックス

- 16 イベント情報・活動報告

国際化の最前線から

- 20 量、質ともに担保されたコミュニティ通訳の育成に向けて
東京外国語大学大学院総合国際学研究院 准教授 内藤 稔

現場レポート

- 21 アジア太平洋ウィーク・ベルリン 2019
(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所
主任調査員 Andrew Stevens
所長補佐 宇野 真由美 (兵庫県派遣)
- 24 自治体国際交流表彰 (総務大臣賞)
～活発な活動を全国へ発信！～
(一財)自治体国際化協会交流支援部交流親善課
- 27 プロモーションアドバイザー事業をご活用ください！
(一財)自治体国際化協会交流支援部経済交流課 主事 渡辺 直子
- 29 香川県から広がる国際化
～「瀬戸内国際芸術祭 2019」がついに開幕～
(一財)自治体国際化協会 香川県支部長 谷口 英二

JET 活躍の現場から

- 31 国際交流とインバウンド誘客 目覚ましい活躍をみせる CIR
鳥取県三朝町観光交流課

JET からの手紙

- 32 高知でのコミュニティ作り：土佐弁ミュージカル！
高知県文化生活スポーツ部国際交流課 元国際交流員
Naomi Long (ナオミ・ロング)

驚クレアな体験談 ～World 見聞録～

- 35 シンガポールの大統領官邸「イスタナ」とは
(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所
所長補佐 石渡 喜彰 (東京都大田区派遣)
- 36 クレア勤務を振り返って
愛媛県経済労働部観光交流局国際交流課 主任 加藤 康一郎

表紙写真



外国人住民も多く参加して実施された三重県「災害時語学サポーター養成研修」の様子

- 自治体国際化協会 (CLAIR クレア) とは
自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。JETプログラム事業、自治体の海外活動の支援、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治体制度の世界への発信などを実施し、自治体と世界各国の懸け橋となっています。
- JETプログラムとは
JET (ジェット) プログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。ALT (外国語指導助手)、CIR (国際交流員) 及び SEA (スポーツ国際交流員) の3種類があり、2019年7月1日現在57か国から5,761人の青年が国内各自治体で活躍しています。
- 詳細はクリアホームページで！ <http://www.clair.or.jp/>